

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表:令和 4 年 2 月 16 日

事業所名 まなび家大阪

保護者等数(児童数) 16 回収数 13 割合 81 %

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|-------------------|--|----|---------------|--|--|---|
| | | | | | | |
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 12 | 1 | | | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 12 | | 1 | | 外部研修に積極的に参加すると共に、内部研修の機会を増やし職員の専門性を高め、より適切な支援を行います。 |
| 適切な支援の提供 | 3 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 13 | | | | |
| | 4 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 11 | 2 | | イベントをととも楽しみにしています。(仕事で土曜日も預ける日もあるので) | |
| 保護者への説明等 | 5 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 12 | 1 | | | |
| | 6 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 12 | | 1 | | |
| | 7 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 10 | 1 | 2 | 学習支援に関わる相談の内容は保護者が共有出来る機会があると良いと思う。 | 個人情報には十分注意をして、効果的な学習方法などを会報等で発信する事を検討します。 |
| | 8 父母の会の活動や、保護者会等の開催は必要だと思うか | 2 | 6 | 5 | 保護者が分かればトラブルが解決しやすい場合もあるが、その逆もあるので難しい。 | 現状はトラブル等は個別に対応する方が適切だと考えています。 |
| | 9 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 11 | 2 | | | |
| | 10 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 11 | 2 | | | |
| | 11 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 4 | 8 | 1 | | |
| 12 個人情報に十分注意しているか | 12 | | 1 | 他人の予定カレンダーを子供が裏紙に使っていたことに驚いた。自分の物が人の所に行っているかと思うと心配になる。 | 必要な書類は施錠したロッカーに保管し、廃棄すべき書類は必ずシュレッダーにかけて管理します。また、パソコンは必ずパスワード無しでログイン出来ない状態にします。 | |
| 非常時等の対応 | 13 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 8 | 5 | | | 特に新型コロナについては新たにマニュアルを作成し、予防を徹底している。 |
| | 14 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 4 | 9 | | | |
| 満足度 | 15 子どもは通所を楽しみにしているか | 11 | 1 | 1 | 公園で遊べるのが嬉しいようです。 | |
| | 16 事業所の支援に満足しているか | 12 | 1 | | | |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。